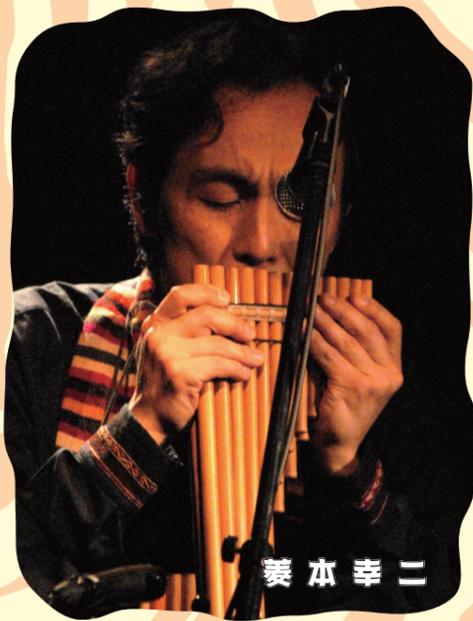


~Poder de la música~
vol.7

音楽の力



木下尊惇



菱本幸二



松下隆二

木下尊惇

きのした たかあつ (ギター・チャランゴ・うた)

12歳の頃、フォルクローレと出会い、独学で民俗楽器を習得する。チャランゴの巨匠エルネスト・カプールの招きで、高校卒業後ポリビアへ渡る。以後10年間にわたり、ポリビア音楽界で活躍。86年よりグループ「ルス・デル・アンデ」のリーダーを務める。91年には映画「橋のない川」の音楽をE.カプールと担当。日本では99年のソロ・アルバム「シロツメクサの指輪」以来、4枚のCDを発表。02年には、NHK BS-hi「美しき日本?百の風景」のテーマ音楽を担当する。詩画集「天までとどけ」「ポリビアを知るための68章/音楽章」「中南米の音楽/ポリビア章」を執筆。06年E.カプールを招き、日本全国ツアーを行う。06年、07年、11年にはポリビアで「ルス・デル・アンデ」コンサートを開催、好評を博す。

2011年6月から毎月福島に通い、避難所や仮設住宅、老人施設、保育所、学校などで演奏を続けている。2011年6月3日に行った山木屋小・中学校生

のためのコンサートをきっかけに、山木屋小学校5年生ではフォルクローレをテーマに、木下を講師とした総合学習が始まりました。子どもたちの希望で、7月にはアンデスの楽器や民族衣装についての授業を行い、9月には子どもたちが作ってきた詩をもとに、一緒に『わ』という歌を作った。11月、劇仕立てにした歌作りの様子『ぼくたち わたしたちのわ』を観て、木下は『わ』のCD制作と記念コンサートを発案。レコーディング、チラシ・ジャケット制作、コンサートの舞台裏などを総合学習の一環として体験してもらい、その楽しい思い出をCDとして子どもたちの手元に残すために、『山木屋の“わ”プロジェクト』を立ち上げた。音楽家や、音楽制作、デザインに携わる多くの仲間たちの賛同・協力を得て、プロジェクトは順調に進み、記念コンサートは2012年3月3日に開催、CDは3月15日に完成した。同年3月11日に県庁前広場で開催された「3.11ふくしま復興の誓い」では追悼のメロディーを奏でた。

菱本幸二

ひしもと こうじ (ケーナ・シーク)

13歳でケーナ、シークに出会い独習。大学在学中より演奏活動を開始する。90年より6年間ポリビアに暮らし、数多くのアーティストたちと共演。ヨーロッパ、南米各国でも演奏し高い評価を得る。ポリビアでは30枚のレコーディングに参加。97年より毎年「アカバナ」と共に日本各地の学校を巡り、演奏を行っている。ムシカ・デ・マエストロス、アカバナとは数回にわたりヨーロッパ公演を行う。01年にポプラ社の総合学習の本でポリビアの笛紹介に掲載された他、02年にはDVD小学校教育実践指導全集(日本教育図書センター)のポリビアの笛の紹介にも出演。01年ラパス市よりポリビア音楽への貢献を表彰される。

松下隆二

まつした りゅじ (ギター・うた)

71年福岡市生まれ。7才よりクラシックギターを坂本一比古、音楽理論を吉田 峰明各氏に師事93年第39回九州ギター音楽コンクール第1位。94年パリ・エコールノルマル音楽院に入学し名教授として名高いアルベルト・ボンセ氏に師事。96年夏キューバで行われたハバナ音楽祭に参加。帰国後は九州を中心に、ソロコンサート、アンサンブル、編曲、レコーディング及び後進の指導にあたっている。11年リリースの、邦人作品を集めたアルバム『さくらに寄せて』は、とても高い評価を受けている。フォレストヒルミュージックアカデミーギター科講師。九州ギター音楽協会理事。福岡市在住。

【日時】 2012年10月8日(月・祝)

18:00 開場 18:30 開演

【会場】 Tea&Bar マジー・ノアール

福島市陣場町8-8ホーユーコンフォルト陣場ビルB1F

【チケット】 3,000円(ドリンク別注文)

オリエンタルSK株式会社 TEL.024-529-5514

【お問合せ】 Tea&Bar マジー・ノアール TEL.024-522-5535

